―こどもたちの未来を拓く新たなステップ―
鹿沼市立小中学校再編計画を公表しました

学校再編推進室　☎(63)8367

現在、日本では、人口減少に伴う生産年齢人口の減少が社会全体に深刻な影響を及ぼしています。

また、児童生徒数の減少による小中学校の小規模化が深刻となっており、児童生徒の社会性の形成や教職員の配置など、全国的に大きな課題となっています。

本市では、新たな学校再編計画策定を目的に「鹿沼市立小中学校適正配置等検討委員会」を設置し、6回にわたる協議・検討の結果、令和6年7月に学校再編に関する提言書を提出いただきました。

提言書に示された考え方を尊重しつつ、アンケート調査や意見交換会でのご意見も踏まえ、義務教育の機会均等や教育水準の向上の観点から、児童生徒にとってより良い教育環境を持続可能にするため、「鹿沼市立小中学校再編計画」を策定しました。

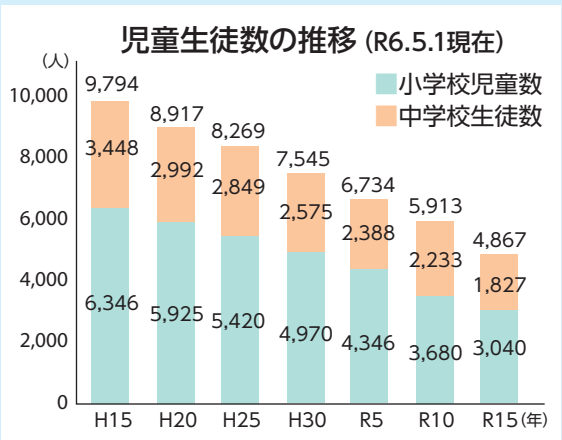
◆学校再編の基本となる考え方

1. 子ども達の良好な教育環境の実現を最優先とします。
2. 将来を見据え、市全域的な視点から検討、協議を進めます。
3. 保護者や地域住民との十分な合意形成に努めます。

計画の全文は
こちらから
ご覧ください→

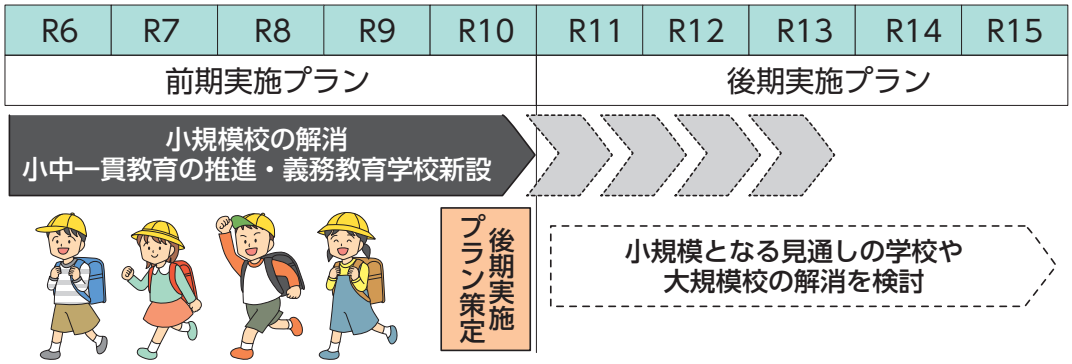
◆鹿沼市立小中学校再編計画策定までの経過

R5/6	鹿沼市立小中学校適正配置等検討委員会を設置
R5/9	学校再編に関する保護者等アンケート調査の実施
R6/2～R6/4	学校再編に関する意見交換会の開催(保護者対象)(市内全10中学校)
R6/4～R6/6	学校再編に関する意見交換会の開催(地域住民対象)(市内全15地区)
R6/7	第６回適正配置検討委員会開催（提言書の提出）
R6/8	鹿沼市立小中学校再編計画（案）の決定
R6/9～R6/10	パブリックコメントの実施
R6/11	鹿沼市立小中学校再編計画策定



◆計画の全体スケジュール

計画期間は10年間とし、前期5年、後期5年に分けて実施します。
前期は、小規模校解消や小中一貫教育の推進、義務教育学校新設を進めます。
後期は、前期の進捗状況や児童生徒数の推移を見ながら、主に大規模校の解消に努めます。



◆前期実施プランのスケジュール

7つのブロックの学校再編を推進し、令和9年度から順次統合校をスタートさせていきます。
学校再編を進めるにあたっては、地域の合意形成の後、「開校準備会」を設置し、新たな学校をスタートさせる観点で、学校の名称や、校章・校歌、学校指定品、スクールバス、学校行事などについて協議・検討を行います。
また、「学童保育」や「学校跡地の利活用」、「指定緊急避難場所」の調整など、市役所内全ての部局で連携を図り、学校再編に取り組みます。

No	学校名	前期					後期
		6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度～15年度
1	西小学校 加園小学校	説明・合意	開校準備会（2年間）		統合校 スタート		校舎整備
2	西中学校 加蘇中学校	説明・合意	開校準備会（2年間）		統合校 スタート		
3	粟野小学校 清洲第1小学校 清洲第2小学校 永野小学校 粕尾小学校	説明・合意	開校準備会（3年間）			統合校 スタート	
4	南摩小学校 上南摩小学校 南摩中学校	地区検討会 再編方針案を検討		結果に基づく再編方針の推進			
5	板荷小学校 板荷中学校	地区検討会 再編方針案を検討		結果に基づく再編方針の推進			
6	南押原小学校 楡木小学校 （みなみ小学校の一部） 南押原中学校	説明	合意 地区検討会	開校準備会（3年間）			小中一貫教育 スタート
7	石川小学校 津田小学校 池ノ森小学校 （さつきが丘小学校の一部） 北犬飼中学校	説明	合意 地区検討会	開校準備会（6年間）			義務教育学校 スタート 校舎整備

◆説明会の開催

鹿沼市立小中学校再編計画に関する説明会を再編対象の地区ごとに開催します。
※対象は、保護者や地域住民の皆さんです。時間はいずれも、午後７時から開催します（予約不要）。

No.	日　時	地区名	場　所
1	1月 7日(火)	粟 野 地 区	粟野コミュニティセンター
2	1月 9日(木)	粕 尾 地 区	粕尾コミュニティセンター
3	1月14日(火)	永 野 地 区	永野コミュニティセンター
4	1月16日(木)	清 洲 地 区	清洲コミュニティセンター
5	1月21日(火)	南押原地区	南押原コミュニティセンター
6	1月24日(金)	北犬飼地区	北犬飼コミュニティセンター
7	1月28日(火)	板 荷 地 区	板荷コミュニティセンター
8	1月30日(木)	南 摩 地 区	南摩コミュニティセンター
9	2月 4日(火)	加 蘇 地 区	加蘇コミュニティセンター
10	2月 7日(金)	東大芦地区	東大芦コミュニティセンター
11	2月12日(水)	西大芦地区	西大芦コミュニティセンター
12	2月14日(金)	菊 沢 地 区	菊沢コミュニティセンター
13	2月17日(月)	本 庁 地 区 (中央・北部地区のみ)	かぬまケーブルテレビホール (市民文化センター) 大会議室

未来を担う子どもたちのために

教育長　中村　仁

本市では、「第２次鹿沼市教育ビジョン」において、学校教育の中で児童生徒が、自ら考える力や、自分とは違う考えの人たちとも合意形成を図る力を身に付けることを重視し、自分を大切にする心や、他者とつながろうとする心を育み、幸せな人生を築き上げていくことを目指しています。

近年、少子化の進行に伴い児童生徒数が減少し、小中学校の小規模化が深刻化していることから、学校規模による教育環境の不均衡を是正する必要があると考えております。

児童生徒が、豊かな人間性を育みながら健やかに成長していくことを第一に考え、本市の教育理念のもと、効果的な教育内容を享受できるよう、小中学校の再編を推進し、学校の適正な配置と教育環境の充実により、教育の質の向上を目指していきます。